

■ ウェスタンレッドシダーの特徴（ヒノキ科ネズコ属・カナダBC州産・アラスカ南部産を含む）

- ウェスタンレッドシダーの心材（色の濃い部分）には耐腐朽性にすぐれた水溶性の抽出成分が含まれています。
屋外使用時、木材の表面に雨がしみこんだ際に、この水溶性の成分がしみ出てシミをつくることがありますのでご注意ください。
 特に白い外壁、白いサッシなどが隣接する場合、木材の表面及び木口に撥水性の高いオイルステインを塗布することにより、シミの発生を少なくすることができます。シミが現れた直後であれば水で簡単に洗い落とすことができますが、いったん乾くと不溶性のシミとなり、水で落とすことができなくなります。
- **ウェスタンレッドシダーには特有の色の濃淡があります。**自然素材ならではの特徴ですので、通常、色を統一することは出来ません。
- 色を統一したり、木目を揃える場合はオーダーメイドで承ります。詳細はお問い合わせください。

■ サイディング製品

- **外壁に使用する際はラフ面を表にすることを推奨します。**ラフ面は塗料の付着性能が非常に高く、より長く塗装の美しさを保ち、レッドシダーの耐久性をさらに高めることが出来ます。ケズリ面を表にして施工する際は、表面を50～60番のサンドペーパーで仕上げたうえで塗装することにより、ラフ面に近い効果が得られます。
- **外壁の下地になる構造用合板は、厚み12mm以上のものをご使用ください。**
 構造用合板の上には防水紙を施工し、耐久性のあるレッドシダー製の胴縁の採用をお勧めします。
 サイディングを下地に固定する際、サイディングの重なり部分を釘で留めないでください。また、釘の打ち込み過ぎにご注意ください。
釘はステンレス製、又は亜鉛溶融メッキ製を使用し、胴縁・下地材に38mm以上打ち込んでください。

■ デッキ材製品

- **デッキ床材は幅の広くない2X4か2X6をお勧めします。**幅広の材は上反りして水溜まりが出来ることがあります。
 雨天後、デッキ材の表面・木口・継ぎ手部分から水分が素早く乾く構造が、ウッドデッキを長持ちさせる大切なポイントです。
- 地面と直に接する箇所や、水切れの悪い環境で使用する場合には、加圧式防腐防蟻処理をお勧めします。
- デッキの塗装は**歩行による磨耗に強く、紫外線防止効果のある半透明色のウッドデッキ専用塗料が効果的**です。
- デッキ材の固定にはステンレス製、又は亜鉛溶融メッキ製のビスまたはスクリュー釘をお勧めします。
 ビス・釘頭は材面と同じ面で留めてください。打ち込み過ぎは禁物です。
- ウッドデッキ上に植木鉢を長期間置く場合は、植木鉢用プランタースタンドの使用をお勧めします。
 直接置く場合には、こまめに場所を移動してください。

■ 塗料

- 耐久性にすぐれるレッドシダーは塗装なしでも屋外に使用できますが、**耐久性をさらに高めたり、より長く美しさを保持するには仕上げ塗装することをお勧めします。**屋外の場合は必ず屋外用木材保護塗料をご使用ください。
 屋内の場合はワックス、オイル、ラッカー、ニス、合成樹脂塗料と多種の塗料が使用できます。
 水性塗料をご使用の際は、屋外用、屋内用を問わず、レッドシダーの抽出成分の滲出を防止できるものに限りです。
- いずれのタイプの塗料をご使用になる場合でも、塗料製造業者の施工説明に従ってください。